

# 切実な区民要求 391項目

# 江東区予算編成に対する要望書を提出



日本共産党江東地区委員会・区議団は11月13日、室橋昭江東区長に07年度の江東区の予算編成にあたり、区民から寄せられた391項目の要求を掲げた予算要望書を提出し、その

## くらしと営業を守るために

52項目

- 消費税率引き上げは行わないよう国に求めること
- 「小規模契約事業者登録制度」をつくること
- 分離・分割発注をすすめる、区内の中小業者優先をいっそう拡大すること
- 商店街の空き店舗対策をすすめること
- 民間委託拡大をやめ、区民生活に必要な分野で、正規職員の新規採用を行うこと
- 青年の就職相談会を区として行うこと

## 命と健康を守る保健医療の拡充を

41項目

- 国保料滞納者に対する保険証の取り上げや資格証明書の発行、保険給付の差し止めなどの制裁措置をやめるよう国に求めること
- 高齢者等への住民税課税強化に伴う国保料負担増に対し、区独自に負担軽減を行うこと
- 子育てや育児に関する相談・訪問事業を拡充すること
- 高齢者のインフルエンザ予防接種の自己負担額を引き下げること



## 高齢者が生きいきと過ごすために

38項目

- 介護保険制度への国庫負担金を増額すること
- 保険料の軽減制度を拡充すること
- 特別養護老人ホームの待機者解消のために施設整備

実施を求めて要請しました。区長が病気のため、石橋久史助役と秋山邦彦助役が対応。「政策課題の予算はこれからです。要望は区長に伝えます」と述べました。

## 障害者の社会参加を

16項目

- 夢の島憩いの家を改修し、風呂場など施設改善を早急に行うこと
- 障害者自立支援法を見直すよう国に求めること
- 障害者福祉計画の策定にあたっては、現行水準を後退させないこと。また障害者や関係者の意見を十分反映させること
- 公共施設のバリアフリー化を急ぐこと
- 区が率先して障害者の雇用促進に努め、民間企業に対しても働きかけをすすめること



## 子どもたちの健やかな成長を願って

31項目

- アウトソーシング方針による公立保育園の民営化は、やめること
- 待機児解消のため、区が責任を持って早急に保育園を新設すること
- 保育室の補助単価を引き上げ、保育室制度を存続させること
- 児童館の民営化は、やめること。また児童館の利用時間を夜7時まで延長すること
- 子ども医療費助成制度の対象年齢は通院も中学三年生まで拡大すること



## こうすれば **実** **現** できます

要望書は、住民福祉の増進を図るといふ、自治体本来の役割を江東区が果たすべく提案したものです。

- ①区民の立場で不要不急の事業の削減を行うこと。
- ②区民の強い要望である福祉や教育の充実、防災対策の一層の強化など行うこと。
- ③道路占有料の適正化や基金の活用を図って財源を確保すれば、実現可能です。予算修正案では歳入、歳出の具体的提案を行っています。

## こうとう民報

発行 こうとう民報編集委員会  
責任者 今井 栄一  
住所 江東区豊戸7-39-1-501  
電話 3648-5155 FAX3648-5137  
ホームページアドレス  
<http://www.koto-minpo.jp/>

2006年12月号外

日本共産党江東地区委員会・区議団の予算編成にたいする要望書の抜粋をご紹介します。全文(無料)をお求めになりたい方は江東地区委員会(3648-5151)にご連絡ください。

## ゆきとどいた教育の

### 実現をはかるために

39項目

- 教育基本法の「改正案」撤回を国に求めること
- 小学一、二年生は30人学級編成にすること
- 通学路の安全対策を行うこと
- 就学援助費を増額すること。また認定基準を緩和し、適用の拡大を図ること
- 小中学校の耐震補強工事を早期完了させること

## 誰もが安心して

### 住みつづけられる住宅を

28項目

- 都営住宅の使用承継をこれまで通り、配偶者及び一親等親族に認めるよう都に規則改正の撤回を求めること
- 低廉で良質な公営住宅の建設を促進すること
- UR賃貸住宅（旧公団）・公社住宅家賃に減免制度を拡充するよう関係機関に働きかけること
- 無料の簡易診断や、優良建築物等整備事業（耐震型）の実施など、マンションの耐震改良を支援すること

## 住民参加のまちづくりのために

25項目

- 臨海部の開発は土地の売却方針を見直し、公園など都民本位に活用するよう求めること
- 地区再開発にあたっては、「まちづくり協議会」をつくり、住民参加ですすめること
- 公園の清掃回数を増やすこと
- マンション急増地域に公園を計画的に整備すること



## 安全で利用しやすい交通対策を

29項目

- 急勾配の丸八橋の早期改善を行うこと。また、平住橋、豊住橋、浜崎橋、砂町橋、堅川橋などバイパス橋の改修を急ぐこと
- 主要幹線道路の信号時間の間隔を見直し、高齢者・障害者が安全に渡れるように改善すること
- 病院や公共施設を巡回するコミュニティバスを導入すること
- 区の駐輪場の利用料金を引き下げる。また、日曜・祝日の管理を行うこと



## 防災対策の抜本的強化のために

25項目

- 避難広場・避難所、避難ルートをわかりやすく表示し、区民に周知徹底をはかること
- 消防署員を大幅に増員するとともに、はしご車の増車など高層ビル対策を都に求めること
- エレベーターの地震時管制装置の整備促進を図ること
- 民間住宅の耐震化助成の対象にマンションも加えるとともに、助成限度額を百万円に引き上げること

## 食品の安全と生活環境の改善を

28項目

- 区立の公共施設のアスベストはただちに撤去すること
- 高齢者、障害者など希望者に「み出しサポート事業」を拡充させること
- ゴミ最終処分場の延命を図るため中間処理の徹底と減量、リサイクルをいっそう促進すること



## 文化・スポーツの発展を願って

20項目

- 60才以上のスポーツセンター個人利用は、無料に戻すこと。また、高齢者の団体利用の減免制度についても復活させること
- スポーツセンター、野球場、文化センター、江東公会堂などの駐車場は、施設利用者は無料で利用できるようにすること
- 文化・スポーツ振興のために、学校施設の開放を積極的にすすめること



## 公正で開かれた区政を

### 実現するために

22項目

- 戦時体制づくりの「江東区国民保護計画」をやめること
- 女性の社会参加を促進するため、区民・事業所に男女共同参画プランを働きかけること
- 区長・議長交際費は、50%減額すること
- 政務調査費条例を改正し、収支報告書に領収書の添付を求めること。また、額の見直しは、毎回報酬審議会に諮ること

